

飛騨市まちづくりレシピ

まちづくりって特別なことじゃなく、みんなの暮らしがちょっと豊かになる活動。
飛騨市内で活動されているまちづくり団体を紹介していきます。
気になる活動があれば、気軽に参加してみませんか？

HIDAPLUS

飛騨から世界へ Hot! な生きがい農業



▲たわわに実ったトウガラシ!花も可愛い



▲勉強会も行い、サポートは万全!



▲優秀な作り手さんは表彰され、報奨金も!

「私達が栽培しているトウガラシは鷹の爪の10倍以上の辛さがあるんです!」と語ってくれたのは「薬用トウガラシ出荷組合」の天木幸男組合長。

平成26年、天木さん達はアルプス薬品工業さんと一緒に辛み成分で医薬品原料となる「カプサイシン」に使われる薬用トウガラシの生産を始めました。特殊な品種なので、当初は試行錯誤のスタートだったそう。しかし、そこから徐々にノウハウを蓄積し、仲間を増やし、平成29年には組合を立ち上げました。

組合では作業マニュアル作りをしたり、栽培の指導を行ったり、年に一度の報告会で優秀な栽培者を表彰したりと、モチベーションアップを図っています。そしてついに商品化の準備が整い、今年から飛騨からアメリカへの出荷が始まり、現地では痛み止めのクリームや温湿布などに配合されるそうです。

「世界で使われる医薬品の原料として、新たな飛騨の特産品にしていきたい」と組合長やアルプス薬品の方々には意欲を燃やしていますが、生産者の高齢化や新しい仲間作りに悩んでいるそうです。そこで「苗も堆肥も無償配布。支柱の貸し出しも行い、生産したトウガラシはすべて買い取ります」と手厚くサポートを充実させ、今年の生産者さんを募っています。小規模から始められ、収穫も簡単なので女性やグループで参加して下さるのも大歓迎だそうです。

「今年からは生産者さんが楽しく情報交換ができるような勉強会を行ったり、薬用トウガラシのPRも進めて認知度を高めたい。生きがい農業として飛騨に広めていきたいです」と事務局さんもお熱く語ってくださいました。農業が初めての方でも組合事務局がフォローして下さるそうですので、まずは説明会に参加してみてくださいね。

information

仲間大募集!

薬用トウガラシの栽培説明会開催!

作って、楽しんで、売れる!あなたも薬用トウガラシを育ててみませんか?
苗、堆肥は無償配布。栽培マニュアルもあり、支柱も無料貸出。
そして育てた全量を買取!まずはお問合せください。

説明会申込締切: 令和3年 2月 19日(金)

※説明会の日時場所などは、お問合せ後に調整してお知らせいたします。

お申込先: 薬用トウガラシ出荷組合事務局
TEL:080-2668-9229(平日9時~15時) Fax:0577-73-0121



基本情報

設立: 平成29年4月
社員: 22名
活動地域: 飛騨地域
主な活動: 薬用トウガラシの栽培、出荷栽培マニュアルの作成や、組合員への栽培指導

飛騨市のまちづくり最新情報はこちら▶

<https://www.city.hida.gifu.jp/site/hidaplus/>



人口の動き (2月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
11,349	12,086	23,435	8,882
出生 12	転入 13		
死亡 35	転出 24		
高齢化率 39.29%			

消防の状況 (1月31日現在)

	火災	救急
飛騨市	0	94
その他(管外出動)	0	0
前月比	-8	-839

交通事故の状況 (1月31日現在)

	人身交通事故			物損交通事故
	件数	死者	傷者	
本年累計	0	0	0	46
去年同期	1	1	0	17
増減	-1	-1	0	29